

○わたしたちにできること

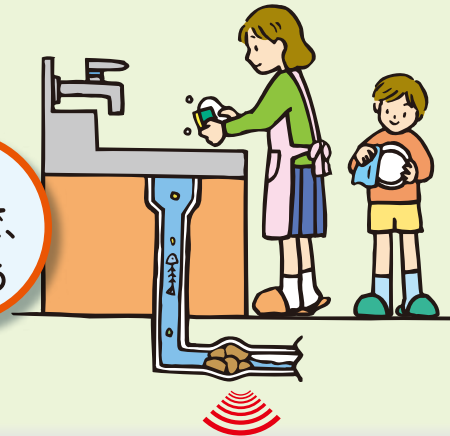
大切な下水道を守るためにわたしたちはどんなことに
気をつけて生活するとよいのですか。



台所では



下水管を
つまらせたり、きずつけ
たりすることがあるので、
ごみや油を流さないよう
にしましょう。



水洗 トイレでは



はい水パイプが
つまることがあるので、
トイレットペーパーい
がいの紙は、使わないよう
にしましょう。



まちでは



下水管がつまって、
水があふれ出すことが
あるので、みぞにごみを
すてないようにしま
しょう。



★指導上の留意点★

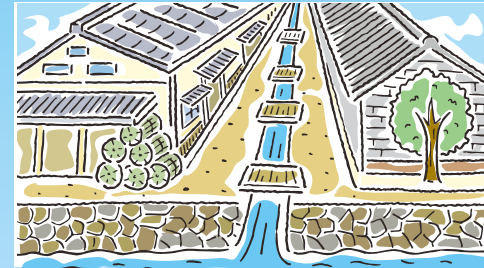
下水道も体もダイエット・・・「下水道を守るためにわたしたちにできること」の学習では 下水道に負荷をかけないよう 油をできるだけ減らした料理の レシピを作らせる活動なども考えられます。

9

下水道のうつりかわり

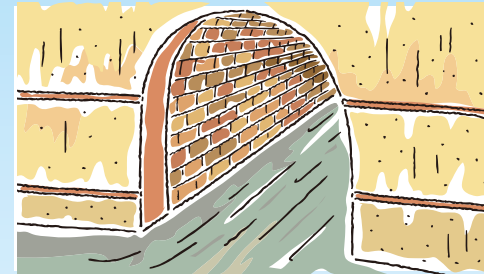
日本のうつりかわり

おおさか たいこう あづちもやま しだい
■大阪の太閤下水（安土桃山時代）



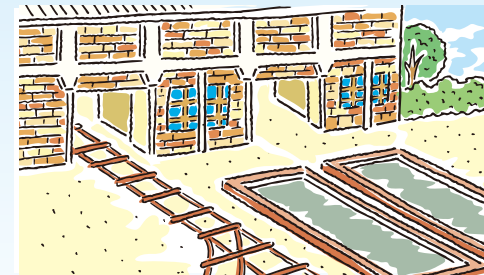
大阪城をつくるときに、まちづくりのひとつとして、
おもに雨水を流すための下水道がつけられました。

せんだいし かん めいじ
■仙台市の下水管（明治）



明治32年仙台でつくられたレンガ造りの大下水
管で馬のひづめのような形をしています。

にほんさいしょ しよ りじょう みかわしま たいしやう
■日本最初の処理場・三河島処理場（大正）



日本最初の処理場である三河島処理場で大正
11年に運転をはじめました。レンガ造りのとても
めずらしい建物で、当時評判になりました。

げんざい
■現在の処理場

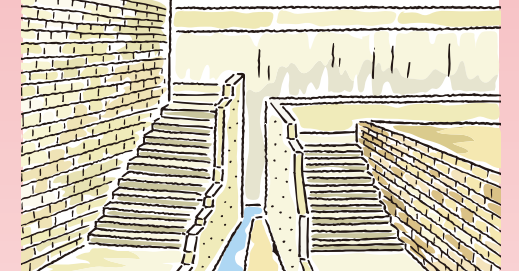
現在では、活性汚泥を使った処理場が中心となっ
ています。

世界ではイギリスのロンドンで、日本では名古屋
市で最初の活性汚泥を使った処理場ができました。

○下水道はどのようにつりかわってきたのでしょうか。

世界のうつりかわり

きげんぜん
■モヘンジョダロの下水道（紀元前）



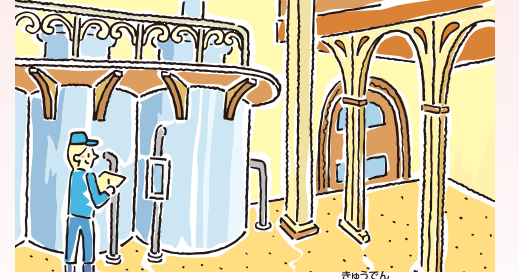
紀元前2000年頃に、インダス川流域のモヘン
ジョダロで世界ではじめて下水道がつけられました。

せい き
■イギリスの下水管（19世紀）



19世紀に伝染病を防ぐため、テムズ川沿いに、
レンガ造りの大下水管がつけられました。

■イギリスのポンプ場（19世紀）



イギリスのテムズ川沿いには宮殿のような大
ポンプ場がつけられました。

